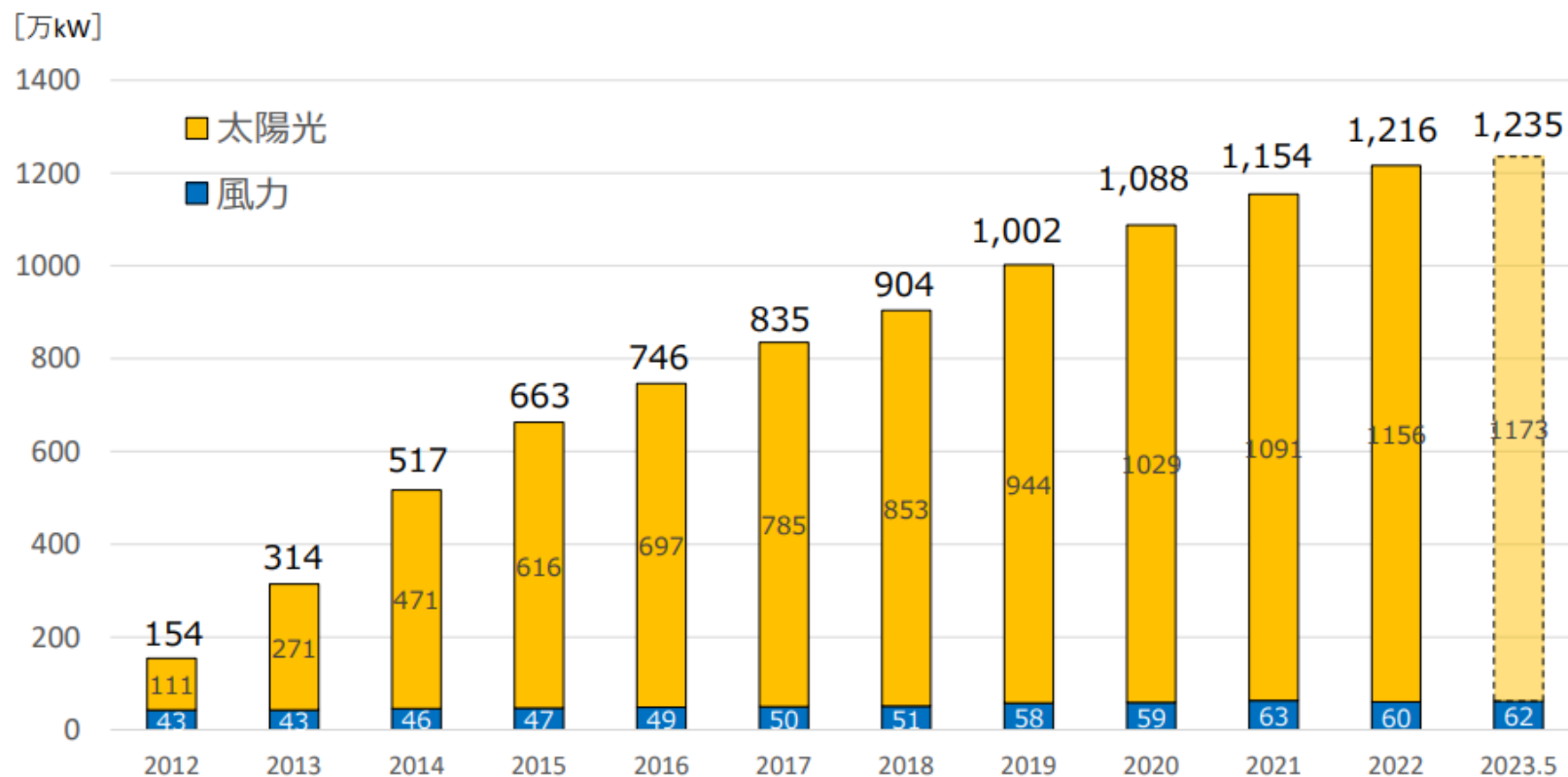


「おひさま昼トクプラン」の概要について

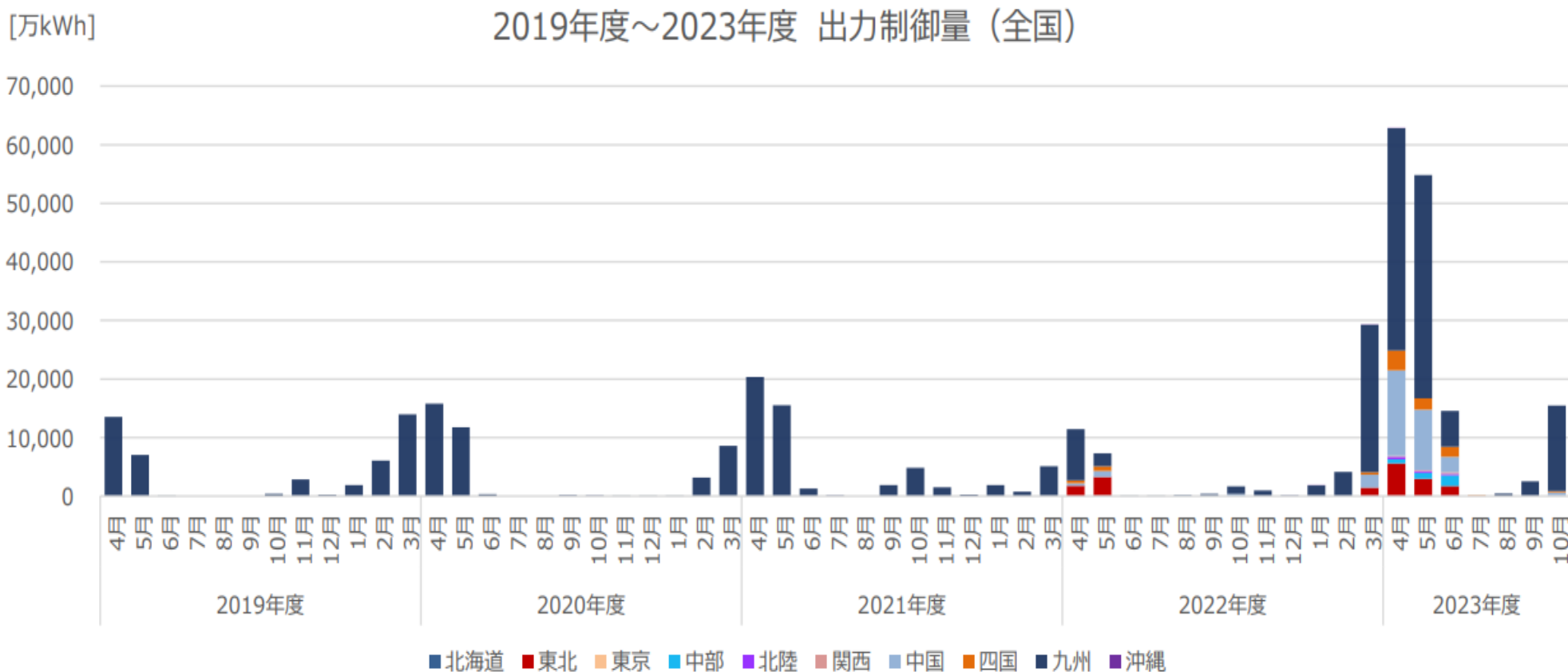
2024年2月6日
九州電力株式会社

- 日照条件等に恵まれる九州では、特に太陽光の導入が進んでおり、その接続量は、昨年度末で1,100万kWに到達しています。

(参考) 九州エリアにおける太陽光・風力の接続量推移

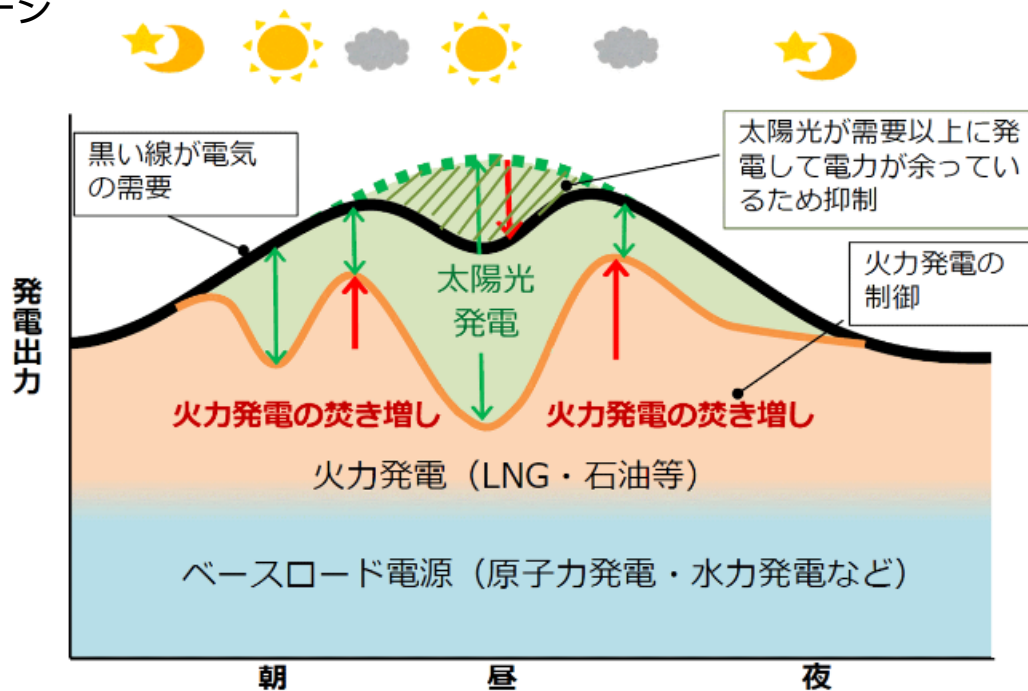


- 再エネ導入量の増加を背景に、春秋の昼間を中心に電力の供給量が需要を上回る状況が発生しており、電力の需給バランスを維持するため、再エネ電源の出力制御が増加しています。



- 我が国は、エネルギー基本計画において「再エネの主力電源化」を目指していますが、それに向けた課題のひとつに、「需給バランスの維持」が挙げられます。
- 再エネ電源は環境負荷が低いというメリットがある一方で、気象条件等に発電出力が左右される不安定な電源で、需要に合わせた発電ができないというデメリットがあることから、供給が需要を上回る場合には、需給バランスを維持するため、太陽光発電の抑制等が必要となります。
- 再エネの有効活用を図る観点から、太陽光発電等からの供給が需要を上回る時間帯について、需要を増やす取組みが求められています。

(参考) 電力需給のイメージ



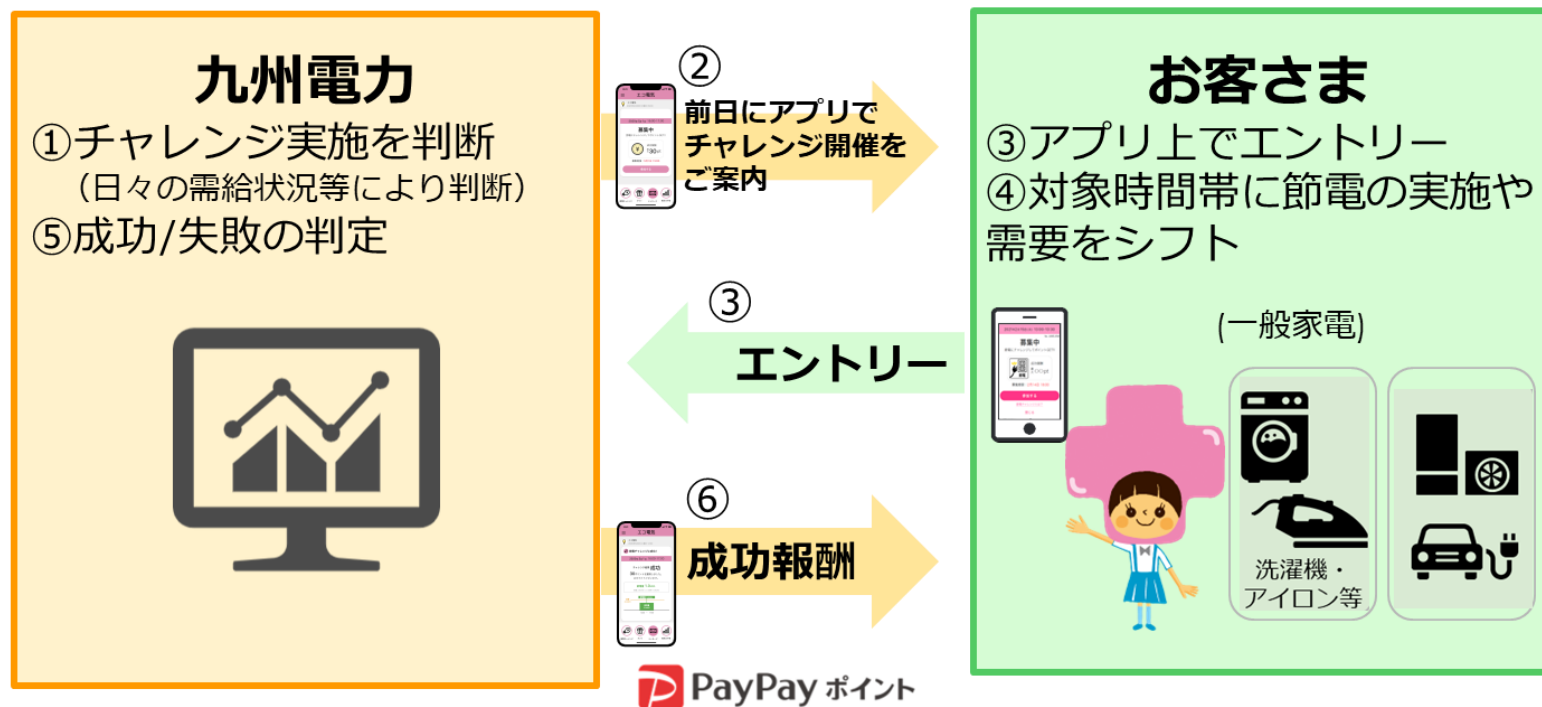
出典：資源エネルギー庁なるほど！グリッド 出力制御について

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/grid/08_syuturyokuseigyo.html

- 当社は、これまでカーボンニュートラルの実現や再エネの有効活用を目指し、ご家庭向けには、九電ecoアプリを活用したデマンドレスポンスサービスを提供してまいりました。

(参考) 九電ecoアプリの概要

- 2021年2月より、スマホアプリ「九電eco／キレイライフプラス（以下、九電ecoアプリ）」を活用したDRサービス実証を開始し、2022年7月から正式サービス化
- 軽負荷期(春・秋)には、「上げDR」として、“使ってお得・エコチャレンジ”を、重負荷期(夏・冬)には、「下げDR」として、“節電チャレンジ”を実施



- 今回、更なるカーボンニュートラルの実現を目指し、新たに料金プランとして「おひさま昼トクプラン」を創設します。
- 一定の負荷移行が可能な「エコキュート」、「蓄電池」または「電気自動車」をお使いのお客さまで、当該機器による電気の使用を昼間へ移行可能なお客さまが、ご契約いただけます。
(申込時に機器のご使用状況について確認いたします)
- 昼間に電気をお使いいただけるよう、「おひさまタイム」(昼間)の電力量料金単価を「だんらんタイム」(夜間)よりも割安に設定することで、昼間に需要を創出し、再エネ有効活用につなげていきます。

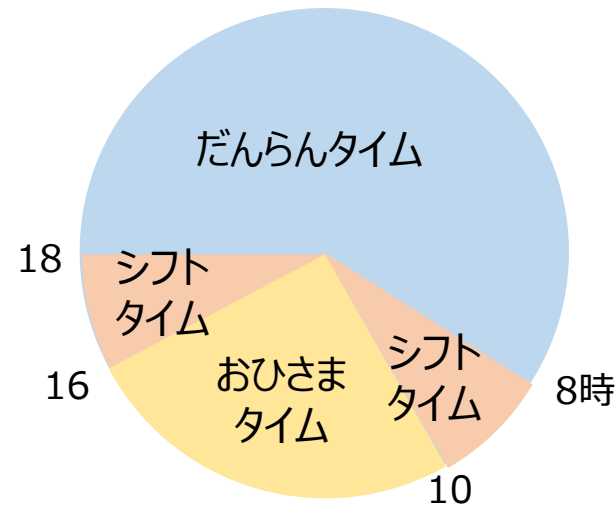
基本料金

従来のオール電化向けプラン (電化でナイト・セレクト) と同じ料金

電力量料金

- ① 太陽光発電からの供給量が多くなる昼間の電気をお使いいただくため、**おひさまタイム (10～16時)** を割安に設定
- ② 需給状況が厳しくなる**シフトタイム (8～10時、16～18時)** を割高に設定
- ③ **おひさまタイム・シフトタイム**については、**春秋を夏冬よりも割安に設定**
だんらんタイムは、年間同じ料金で設定

< 時間区分イメージ >



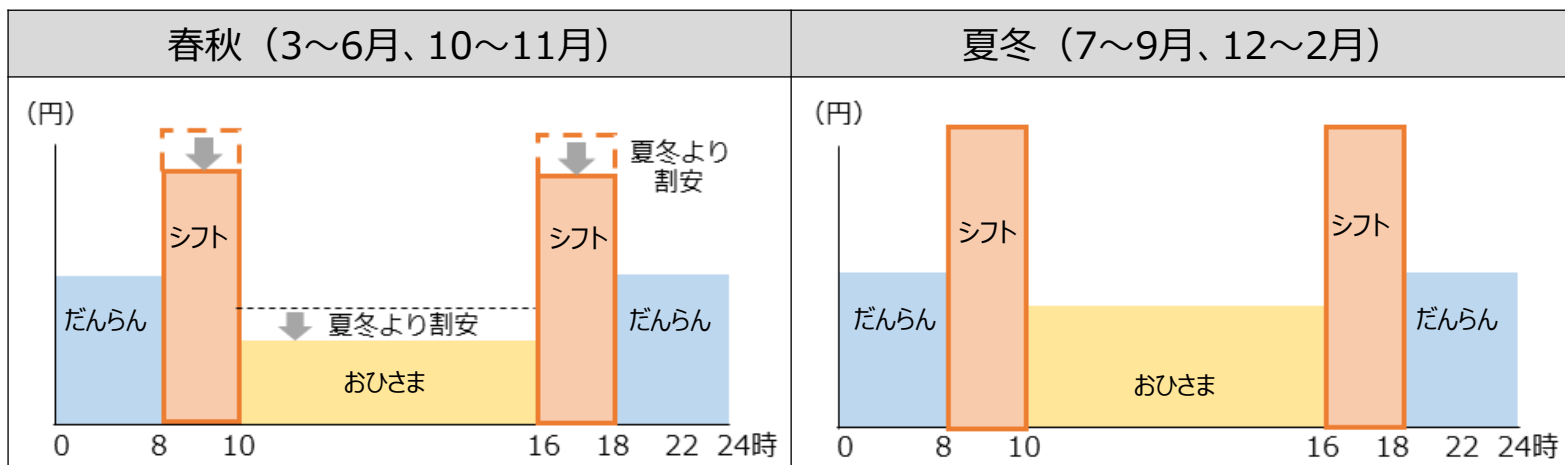
3. おひさま昼トクプランの料金単価

< 料金表 >

区分		単位	単価 (円、税込)
基本料金	契約電力が10kW以下の場合		1契約 1,888.80
	契約電力が10kWを超える場合	15kWまで	4,758.20
		15kW超過分	1kW 573.88
電力量料金	おひさまタイム (昼間) 【10～16時】	夏 冬	1kWh 13.47
		春 秋	12.37
	シフトタイム (朝夕) 【8～10時、16～18時】	夏 冬	35.02
		春 秋	31.84
	だんらんタイム(夜間) 【18時～翌8時】		18.37

※「春秋」とは、3/1～6/30および10/1～11/30をいい、「夏冬」とはそれ以外の期間をいいます。

< 電力量料金単価イメージ >



- オール電化で「おひさま昼トクプラン」を適用（エコキュートは昼間に沸き上げ）した場合、電気・ガス併用住宅に比べ、モデルで「約▲7.4千円/月」割安となります。

電気・ガス併用

電気：40A、420kWh/月
ガス：41m³

おひさま昼トクプラン

6kW、596kWh/月
エコキュートは昼間沸き上げ

電化でナイト・セレクト

6kW、610kWh/月
エコキュートは夜間沸き上げ



(モデルケース) 4人家族の場合

電気・ガス併用 給湯：高効率ガス給湯器（エコジョーズ）、キッチン：ガスコンロ

オール電化 給湯：エコキュート、キッチン：IHクッキングヒーター

※ 一般電灯の使用量：420kWh/月、給湯負荷：18GJ/年の月平均、調理負荷：2GJ/年の月平均

※ エコキュートの電力量は、昼間に沸き上げた場合、夜間に比べ10%減少（夜間140kWh、昼間126kWh）するものと想定

電気・ガス併用：[電気] 九州電力「スマートファミリープラン」料金（2024年4月1日実施）40A・使用量420kWh/月、2年契約割引（▲777円/年）のひと月相当額（▲64円/月）を含む

[ガス] 西部ガス「家庭用高効率給湯器契約45MJ地区」料金（2021年4月1日実施）料金表C、使用量41m³/月（給湯35m³、調理6m³）

おひさま昼トクプラン：九州電力「おひさま昼トクプラン」（2024年4月1日実施）、電気6kW・使用量596kWh/月（おひさまタイム（夏冬）：124kWh、おひさまタイム（春秋）：103kWh、シフトタイム（夏冬）：62kWh、シフトタイム（春秋）：48kWh、だんらんタイム：259kWh）

電化でナイト・セレクト：九州電力「電化でナイト・セレクト」（2024年4月1日実施）、電気6kW・使用量610kWh/月（平日昼間（夏冬）：115kWh、平日昼間（春秋）：56kWh、休日昼間（夏冬）：90kWh、休日昼間（春秋）：44kWh、夜間：305kWh）

※ 電気は、消費税等相当額、燃料費等調整額（2024年3月：▲0.83円/kWh）および再生可能エネルギー発電促進賦課金（2023年度：1.40円/kWh）を含む。ガスは、消費税等相当額、原料費調整額（2024年3月：▲5.56円/m³）を含む。

※ 光熱費のみの比較であり、初期費用および機器本体の買替費用は別途必要となります。この内容は、あくまで試算条件に基づいたものであり、実際の光熱費は現在ご契約の料金プラン・地域・機器効率・使用状況等によって異なります。

※ 太陽光発電を保有しているお客さまは、「エコキュート」「蓄電池」「電気自動車」の昼間への負荷移行により、売電収入が減少する場合があります。また、電気料金には、基本料金・電力量料金のほか、燃料費調整額と再生可能エネルギー発電促進賦課金が増算されます。おひさま昼トクプランに適用される燃料費調整は上限がないため、燃料価格が高騰する場合には、燃料費調整に上限がある料金プラン（従量電灯Bなど）と比較して、おひさま昼トクプランのほうが燃料費調整額が高くなる場合があります。そのため、実際の電気料金は、お客さまのご契約状況や電気のご使用量等によっては、試算でおトクになる場合でも、おひさま昼トクプランのご加入によりおトクにならない場合があります。